

令和6年度（第3回）インターネット市民意識調査 結果報告

1 調査概要

調査地域：さいたま市
調査対象：さいたま市在住の18～69歳の男女
18歳から69歳までの5年代層において、各年代の男女各100サンプル、合計1,000サンプルに回答を得た。
調査方法：インターネット調査（調査会社の登録モニターによるWEB調査）
実施時期：令和6年11月1日（金）～11月15日（金）
調査項目：「図書館の利用」「有機農産物に対する消費者意識」「食品ロス削減」「光化学スモッグ」「自転車盗対策」

概要版

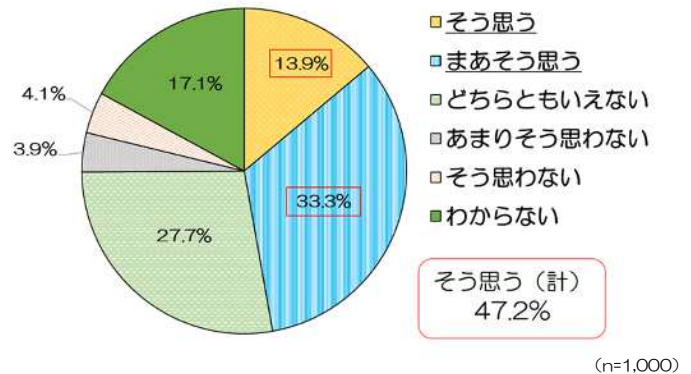
2 主な調査結果

★どんな図書館なら利用してみたいか。 （上位5項目）（報告書P.9、複数回答）

1	座席数が多くゆったりと過ごせる	48.5
2	本・雑誌等の資料が充実している	45.2
3	交通アクセスがよい/近隣に図書館がある	43.0
4	開館時間が長い	30.0
5	駐車場が充実している	25.2

(n=1,000)
(%)

★有機農産物の生産を推進した方がよいと思うか。（報告書P.14）

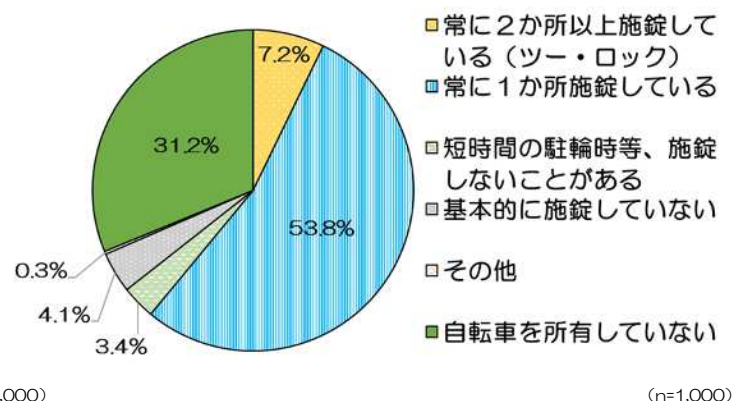


★ふだん食品ロス削減のためにやっている工夫は。 （上位5項目）（報告書P.18、複数回答）

1	食べきれない量だけ買うようにしている	54.8
2	食材が傷む前に食べきるようにしている	44.2
3	冷蔵庫などを整理し、家にある食品を把握している	39.4
4	外食時に食べきれない量だけ注文している	36.8
5	余った食材も調理して使いきるようにしている	36.0

(n=1,000)
(%)

★所有している自転車を日頃施錠しているか。（報告書P.24）



★「光化学スモッグ」という言葉の認知率は、全体の80.2%。（報告書P.20）

詳しくは、市ホームページで、報告書本編をご覧ください。
<https://www.city.saitama.lg.jp/006/002/004/p017090.html>
トップページ>市政情報>広聴・市民参加・アンケート>市民アンケート>
さいたま市インターネット市民意識調査

R6.12月
さいたま市長公室
秘書広報部広聴課
企画係